



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 鶴弥
 コード番号 5386 URL <http://www.try110.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部担当
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鶴見 哲
 (氏名) 山内 浩一

TEL 0569-29-7311

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	6,935	2.8	510	16.0	507	21.7	340	33.9
28年3月期第3四半期	6,749	△4.1	440	105.6	416	104.4	254	125.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	43.85	—
28年3月期第3四半期	32.75	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	17,425		11,341		65.1	
28年3月期	17,406		11,085		63.7	

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 11,341百万円 28年3月期 11,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
29年3月期	—	7.50	—		
29年3月期(予想)				7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	10.8	860	61.3	850	68.0	550	121.8	70.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	7,767,800 株	28年3月期	7,767,800 株
29年3月期3Q	10,498 株	28年3月期	10,498 株
29年3月期3Q	7,757,302 株	28年3月期3Q	7,757,339 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における国内経済全体は、政府の経済政策等により緩やかな回復基調が継続しているものの、一方で、消費税増税延期の影響や、円高進行、エネルギーコストの増加といった景気下押し懸念も生じており、先行きの不透明な景況にあります。

一方で、当業界におきましては、雇用や所得環境が緩やかながら改善傾向にあることに加え、住宅取得における税制特例などの政策により、第2四半期累計期間に引き続き持家着工が前年対比でプラスとなるなど、一定の回復が期待される結果となりましたが、直近では天候不順の影響や、大手ハウスメーカーの受注速報が前年を下回るなど、一部に弱い動きが見られる状況となっております。

このような経営環境のもと、売上高につきまして、当第3四半期累計期間においては前年同四半期比2.8%増の6,935百万円となりました。しかしながら、当第3四半期会計期間においては、市場の影響を受けて減収となったことに鑑み、市場の動向に左右されない強固な販売体制の確立を目指し、地域別のシェア向上に向けて、今後より一層の営業活動の強化を図ってまいります。

損益面につきましては、引き続き需要に見合う柔軟な工場稼働を実施したことに加え、特に歩留りの改善といった自助努力が収益向上につながり、売上原価率は、前年同四半期比2.8ポイント減の69.9%となりました。売上総利益金額は前年同四半期比13.2%増の2,086百万円となり、売上高が低調な時期にあっても一定の利益水準を維持することができております。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高6,935百万円（前年同四半期比2.8%増）、営業利益510百万円（前年同四半期比16.0%増）、経常利益507百万円（前年同四半期比21.7%増）、四半期純利益340百万円（前年同四半期比33.9%増）の増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産額は、前事業年度末に比べ19百万円増加し17,425百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ236百万円減少し6,084百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ255百万円増加し11,341百万円となり、自己資本比率は65.1%（前事業年度末は62.1%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ487百万円増加し、1,852百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ762百万円増加し、1,111百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、税引前四半期純利益507百万円（前年同四半期比104百万円増）、たな卸資産の減少額228百万円（前年同四半期比10百万円増）及び仕入債務の増加額247百万円（前年同四半期比61百万円増）等によるものです。減少要因としては、法人税等の支払額306百万円（前年同四半期比267百万円増）等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ37百万円増加し、107百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出56百万円（前年同四半期比88百万円減）等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、516百万円（前年同四半期は54百万円の獲得）となりました。

これは主に、短期借入金の減少額100百万円（前年同四半期は発生なし）、長期借入金の返済による支出300百万円（前年同四半期比50百万円増）及び配当金の支払額116百万円（前年同四半期比21百万円増）によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月28日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,376,787	1,864,535
受取手形及び売掛金	2,261,089	2,160,525
商品及び製品	1,196,833	972,977
仕掛品	52,873	43,611
原材料及び貯蔵品	143,162	147,551
その他	131,880	67,342
貸倒引当金	△5,151	△5,563
流動資産合計	5,157,476	5,250,979
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,406,241	1,345,732
土地	9,113,158	9,113,158
その他(純額)	1,099,979	998,459
有形固定資産合計	11,619,379	11,457,350
無形固定資産	43,426	59,350
投資その他の資産		
投資有価証券	445,163	485,677
その他	141,255	172,549
貸倒引当金	△609	△410
投資その他の資産合計	585,809	657,817
固定資産合計	12,248,615	12,174,517
資産合計	17,406,091	17,425,497

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	577,563	555,149
電子記録債務	571,882	854,216
短期借入金	2,200,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
未払法人税等	220,065	43,215
賞与引当金	223,980	115,826
その他	456,094	620,732
流動負債合計	4,649,586	4,689,139
固定負債		
長期借入金	1,225,000	925,000
退職給付引当金	83,039	94,556
役員退職慰労引当金	281,805	291,347
その他	81,179	83,997
固定負債合計	1,671,023	1,394,900
負債合計	6,320,609	6,084,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	5,802,861	6,026,624
自己株式	△5,813	△5,813
株主資本合計	10,908,374	11,132,136
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	177,107	209,321
評価・換算差額等合計	177,107	209,321
純資産合計	11,085,481	11,341,457
負債純資産合計	17,406,091	17,425,497

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	6,749,161	6,935,392
売上原価	4,906,896	4,849,195
売上総利益	1,842,265	2,086,197
販売費及び一般管理費	1,401,982	1,575,475
営業利益	440,282	510,721
営業外収益		
受取利息	266	234
受取配当金	10,202	11,711
売電収入	9,219	8,770
その他	21,002	13,416
営業外収益合計	40,691	34,134
営業外費用		
支払利息	28,568	21,544
手形売却損	3,316	1,031
工場休止に伴う諸費用	25,056	9,701
その他	7,340	5,329
営業外費用合計	64,282	37,606
経常利益	416,691	507,249
特別損失		
固定資産売却損	14,088	—
特別損失合計	14,088	—
税引前四半期純利益	402,602	507,249
法人税、住民税及び事業税	123,602	125,198
法人税等調整額	24,969	41,929
法人税等合計	148,572	167,127
四半期純利益	254,030	340,121

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	402,602	507,249
減価償却費	275,274	227,343
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,555	212
賞与引当金の増減額(△は減少)	△80,164	△108,154
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,460	11,516
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	20,079	9,542
受取利息及び受取配当金	△10,469	△11,946
支払利息	28,568	21,544
売上債権の増減額(△は増加)	△182,333	101,044
たな卸資産の増減額(△は増加)	218,472	228,729
仕入債務の増減額(△は減少)	186,129	247,498
割引手形の増減額(△は減少)	△588,632	—
その他	134,996	194,658
小計	408,429	1,429,239
利息及び配当金の受取額	10,467	11,950
利息の支払額	△30,733	△22,554
法人税等の支払額	△39,216	△306,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	348,946	1,111,945
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△145,207	△56,305
有形固定資産の売却による収入	76,554	650
その他	△1,950	△52,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,603	△107,892
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△100,000
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△250,000	△300,000
配当金の支払額	△95,160	△116,305
その他	△26	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	54,813	△516,305
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	333,156	487,747
現金及び現金同等物の期首残高	1,300,690	1,364,787
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,633,847	1,852,535

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。